指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表　【 令和7年度分 】

施設名	平田Ｂ＆Ｇ海洋センター	施設所管課	文化スポーツ課
指定管理者	特定非営利活動法人ひらたスポーツ・文化振興機構	指定管理期間	令和3年04月01日　から 令和8年03月31日　まで

１．総合評価

市	【優れていると評価した点】 全職員を対象に普通救急講習会を行うとともに、海洋活動中はすべての活動に職員が立ち合う等、安全管理の徹底に万全を期している。 【改善すべき点】 施設の知名度が低いことから、積極的にPRを行い、利用者の拡大を図ることが必要である。
指定管理者	【優れていると評価した点】 他の海洋センターからサップを借りて、体験教室を実施した。 【改善すべき点】 将来的にはサップを購入して、海洋センター利用者増に繋げたい。

２．施設利用について

総括	自主事業を積極的に実施し、施設利用促進に努めたが、利用者数は伸び悩んでいる。今後は、施設のPRを積極的に実施し、新規利用者を獲得する必要がある。

⑴ 収支状況の推移（自主事業を含む）

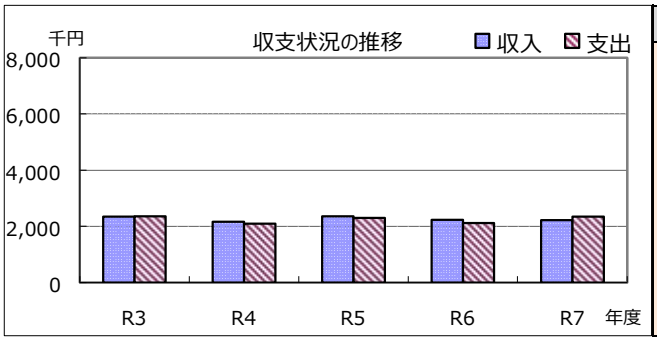
（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
施設の収支	収入	2,347	2,166	2,358	2,226	2,222
	うち指定管理料	2,262	2,089	2,262	2,131	2,165
	うち利用料	85	74	89	95	53
	その他	0	3	7	0	4
	支出	2,357	2,088	2,309	2,121	2,343
	差引	△ 10	78	49	105	△ 121

＜上記以外の市の収入、支出＞　（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	0	1,551	59	97	104
	うち修繕費	0	1,551	0	0	0

※大規模修繕を除く

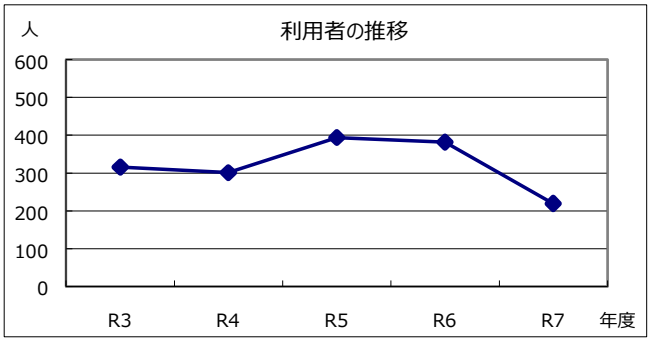


収入増・コスト削減に関する取組
施設の環境整備など可能な限り職員で対応し、外部委託経費を抑え、コスト削減に努めた。

⑵ 利用者の推移

（単位：人）

利用者	R3	R4	R5	R6	R7
	316	301	394	382	220



利用者の増に向けた取組・利用の動向
カヌー教室やヨット教室のPRのため、広報いずもやチラシ配布等により広報活動に努めたが、利用者の増加につながらなかった。今後は、周知方法を工夫し、利用者拡大に努める。

⑶ 利用者アンケート

アンケートの実施状況
4月～10月にアンケートを実施し、15人から回答を得た。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス				主な意見（問題点）・対応（効果）
	①非常に良い	27	件	87.1 %	【意見】サップを体験したい。
	②良い	3	件	9.7 %	【対応】導入等を検討していきたい。
31 件	③ふつう	1	件	3.2 %	
	④悪い	0	件	0.0 %	
	⑤非常に悪い	0	件	0.0 %	

⑷ 住民サービス向上の取組・事例

施設利用にあたって、すべての活動に職員が立ち合い、実技指導及び安全管理を行っている。

3．自主事業について

総括	「カヌー教室」、「ヨット教室」等を定期的に開催して、水上スポーツを体験できる機会を提供した。
実施状況	親子カヌー教室（1回、10人）、カヌー教室（3回、延べ30人）、ヨット教室（3回、延べ10人）

4．施設の維持管理・安全対策について

設備等の保守点検を計画どおり実施し、安定した施設運営ができている。
安全対策については、活動時は必ず救命胴衣を着用するなど徹底した安全管理を行っている。

5．職員（従業員等）の接遇・研修について

接遇マナーや個人情報の取扱いに関する従業員研修を実施し、住民サービスの向上を図っている。